



正木小だより

令和6年9月27日

まさき

スリランカ シギリヤ市立シギリヤ中央学校とのオンライン交流

本校では昨年度から、スリランカのシギリヤ市立シギリヤ中央学校とのオンライン交流を行っています。今年度の交流の計画は、6年1組が9月24日、2組が25日、3組が26日、4組が30日です。

このオンライン交流は、ALTのラル先生とお話をしている中で、外国の子どもと本校の児童の交流ができないかと考えていたところ、ラル先生が母国のスリランカの学校を紹介してくださったことから始まりました。

オンライン交流の大まかな流れは次の通りです。

- 1 簡単な学校紹介
- 2 環境について学ぼう
- 3 学校で学ぶ教科を知ろう
- 4 学校が終わる時間は何時か尋ねよう
- 5 クイズタイム
- 6 ジェスチャーゲーム
- 7 演奏時間
- 8 コメントと最後のあいさつ

児童が交流の際に使った英語は、次の通りです。

What is the temperature? What time is it now?

What subjects do you study in elementary school? など

6年生の児童は、画用紙にイラストを描いたり、英語を書いたりして、何とか相手に伝えようという思いをもって、取り組みました。画面越しですが、児童が話した英語がスリランカの児童に通じると、伝わったことの喜びをスリランカの旗を振って表していました。

英語は、外国の人との交流を可能にし、外国の文化の理解の助けになります。京都市など日本の観光地には、外国の人がたくさん訪れるようになりました。本校の児童には、外国の動きに目を向け、異なる文化を理解し、多様な人と協調して生活することができる力を身に付けてほしいと願っています。そのために、英語力とそれを生かしたスリランカ交流がその一助になればとの思いで教育活動を展開しています。引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い致します。



校長 花村伸二